

1. 17世紀、フランスのデカルトを祖としてオランダやドイツといった大陸で発達した、先天的な理性の働きを重視する合理主義の哲学。 1
2. **PERSON** 疑うことのできない法則から論理的な思考により真理に到達しようとする、近代合理主義思想の先駆とされるフランスの哲学者・数学者で、科学と宗教を分離した合理論の祖。 2
3. **BOOK** デカルトの主著。自分の学問研究の方法論を述べた「入門書」。 3
4. デカルトの懐疑論の特徴で、「疑い得ない真理に達するために疑う」という積極的な懐疑。 4
5. **WORD** デカルトが、全ての存在を疑った結果、その疑う自分の存在を確信した言葉。主体的・理性的に思考する自我を出発点とする「哲学の第一原理」。思考の原点を、神でなく自我であるとした点で画期的。 5
6. デカルトを祖とする（大陸）合理論哲学の学問方法。一般法則から論理的な証明法を用いて全ての知識を導き出す。 6
7. デカルトが説く、演繹法の四つの規則。疑い得ないものだけ・小さな部分に分けて検討・単純から複雑への順序立て・見落としなし。 7
8. デカルトが説く、全ての人に公平に配分された生得的な理性。正しい判断能力。一般的には「健全な常識」のこと。 8
9. デカルトが説く、自由意志によって情念を支配する気高い精神。自由意志は精神（心）の働き。情念は物体（肉体）から生じて、精神（心）に与える受動的な感情（驚き・愛・憎しみ・欲望・喜び・悲しみ）。 9
10. デカルトが、方法的懐疑によって自我（考える私）と肉体（感覚器官）を分離した考え方。 10
11. デカルトの物心二元論で、空間的広がりをもつ物体（肉体）の属性。 11
12. デカルトの物心二元論で、疑い得ない実体としての精神（心）の属性。 12
13. デカルトが説く物心二元論によって完成したといえる自然観で、ガリレイが明らかにした落体の法則のように、「どのように起きるか」を重視する科学的な見方。目的論や神の意志といった見方を否定。 13
14. **PERSON** 17世紀、オランダの合理論哲学者。汎神論（自然全体そのものを神とする）を主張して、科学と宗教の統一を試みた。 14
15. **BOOK** スピノザが幾何学的に、神の存在や人間精神を論証した主著。 15
16. **PERSON** 17・18世紀、ドイツの合理論哲学者・数学者。宇宙は自己完結的な神としての単子（モノド）から導き出された事物の総和であるとする単子（モノド）論を主張して、科学と宗教の統一を試みた。 16
17. **BOOK** ライブニッツが、世界を構成する最小要素について述べた主著。 17
18. ライブニッツが、「世界の秩序は、最高のモノド＝神が、他の無数のモノドを調和させて成り立っている」と説く多元論的で楽観的な世界観。 18
19. 19・20世紀、米国で生まれた実践重視の行動主義哲学。その背景には、西部開拓を通しての国民性＝フロンティア（開拓者）精神がある。 19
20. **PERSON** 19・20世紀、米国の哲学者・論理学者。「全ての観念の源泉は行動（ギリシア語のフラクマ）」と主張。フラクマティズムの祖・名付け親。 20
21. **PERSON** 19・20世紀、米国の哲学者・心理学者。観念の真偽を行動で検討し、「真理だから有用。有用だから真理」と主張。プラグマティズムを発展させた。 21
22. **BOOK** ジェームズの主著。パースを祖とするプラグマティズムを一般大衆に分かりやすく説明して、その浸透に大いに「有用」だった書。 22
23. **PERSON** 19・20世紀、米国の哲学者・教育学者。「何が善かよりも、どうしたら善が実現されるかが大切」として、問題解決のために仮説を立てて試行錯誤することを主張。プラグマティズムの完成者。 23
24. **BOOK** デューイの主著。古い哲学を批判しつつ、フラクマティズムを説いた。 24
25. プラグマティズムの完成者デューイの根本思想。知識は試行錯誤を通じて改善される道具であり、全ての理論は問題解決のための仮説。 25
26. **BOOK** デューイの主著の一つ。「教育とは過去の価値の伝達でなく、未来の新しい価値の創造」として、プラグマティズム（実用主義）的な教育思想を主張。 26

T. Q. 「デカルトの学問観とは、どういうものか？」

T. A.

デカルトは真理を見つけるための方法的懐疑から「私は考える、ゆえに私はある」という結論に達し、自我が哲学の出発点であるとした。さらに数学の証明がモデルの演繹法による事実の導き方を考え出し、精神と物体という二つの実体から世界が成り立っていると考える物心二元論を主張した。このようにデカルトは、神にとらわれない新しい科学的な考え方を説いた。